

第80回記念栃木県芸術祭文芸部門イベントのお知らせ

多くの皆様の参加をお待ちしております。お気軽にご参加ください。

◎創作部門 「小説の書き方」

日時：令和8年5月28日(木) 10時～12時
講師：加葉まひろ(小説家 栃木県芸術祭専門委員・審査員 栃木県文化協会理事)
対象：18歳以上
定員：30名(要事前申込・先着順)
参加費：無料
会場：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら 3階
内容：「文芸栃木」79号をたたき台として、小説を書く時の注意点などを解説する。
持ち物：筆記用具 「文芸栃木」79号(お持ちの方はご持参ください。)



◎随筆部門 「随筆ミニ講座」

日時：令和8年6月5日(金) 10時～12時
講師：押久保千鶴子(栃木県芸術祭運営委員・審査員)
田多井祐美子(栃木県芸術祭専門委員・審査員)
小野訓啓(栃木県芸術祭専門委員・審査員)
対象：どなたでも
定員：15名(要事前申込・先着順)
参加費：無料
会場：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら 3階
内容：随筆を書く時のポイントについて、過去の受賞作品を参考にして解説
・参加者からの質疑応答
持ち物：筆記用具 「文芸栃木」79号(お持ちの方はご持参ください。)



◎短歌部門 「みんなで一首」

日時：令和8年6月27日(土) 13時30分～15時
講師：佐藤孝子(栃木県芸術祭運営委員・審査員) 栃木県歌人クラブ役員
対象：10歳以上
定員：20名(要事前申込・先着順)
参加費：無料
会場：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら 3階
内容：短歌の作り方を説明し、その後、5名ずつのグループをつくり、5人で一首を完成させる。
持ち物：筆記用具



参加申し込み用紙

参加したい部門に○を付けてください

| | | | | | |
|---|----|--------|---|----|-------------------|
| 1 | 創作 | 小説の書き方 | 4 | 詩 | 源氏物語における詩歌の魅力 |
| 2 | 随筆 | 随筆ミニ講座 | 5 | 川柳 | 講評会及び勉強会 |
| 3 | 短歌 | みんなで一首 | 6 | 俳句 | 黒羽の「おくのほそ道」を辿る吟行会 |

| | | | |
|----|---|------|--|
| 氏名 | | 電話番号 | |
| 住所 | 〒 | | |

こちらの用紙を郵送又FAXでお送りください。

◎詩部門 「源氏物語における詩歌の魅力」

日 時：令和8年7月25日(土) 13時30分～15時
講 師：吹木文音(栃木県現代詩人会理事・日本詩人クラブ理事)
対 象：どなたでも
定 員：100名(要事前申込・先着順)
参加費：無料
会 場：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら 3階
内 容：源氏物語中の詩的表現についての講演



◎川柳部門 「講評会及び勉強会」

日 時：令和8年9月9日(水) 13時30分～15時30分
講 師：大畑耕~~女~~、小堀翠泉・橋本紀久子・福田英子・安井貴子(栃木県芸術祭審査員)
朝海正雄(栃木県芸術祭運営委員) 亀田竹芳(栃木県芸術祭専門委員)
柳岡睦子(栃木県芸術祭専門委員)
対 象：どなたでも
定 員：20名(要事前申込・先着順)
参加費：無料
会 場：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら 3階
内 容：審査員による講評会を行う。
当日参加者の持参した1句について、勉強会を行う。
講評後の作品を色紙に揮毫・額装して贈呈する。
持ち物：自作の川柳1句 筆記用具



◎俳句部門 黒羽の「おくのほそ道」を辿る吟行会

日 時：令和8年10月1日(木)
講 師：蓮實淳夫(栃木県芸術祭審査員) **新**井敦史(芭蕉の館学芸員)
集合と解散：那須塩原駅西口 集合9:30 貸切バスで移動
日 程：那須塩原駅西口 = 鏡ヶ池 = 余瀬(鹿子畑邸・西教寺・光明寺跡) = 花月ホテル(昼食)
9:40発 10:00～10:30 10:40～11:40 12:00～12:50
= 大雄寺・・・(徒歩)・・・浄法寺邸跡・・・芭蕉の館(研修室にて見学と句会)・・・
13:00～13:30 14:00～15:20
・・・黒羽城址 = 鮎の里公園(黒田杏子句碑) = 那須塩原駅
15:50バス発 16:00～16:20 16:40着解散
定 員：25名(要事前申込・先着順)
参加費：3,000円



参加希望の方は表面の参加申込書を郵送またはFAXしてください。
後日、詳しいご案内をお送りいたします。

〒320-8530 宇都宮市本町1-8
栃木県総合文化センター内 栃木県文化協会事務局

TEL 028-643-5288
FAX 028-643-5296